メタルハライド灯用安定器(電子式)取扱説明書　保存用

このたびは､弊社製電子安定器をご採用いただきまして､誠にありがとうございます。

ご使用になる前に必ず本説明書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになった後、大切に保存し、必要な時にお役立てください。裏面も必ずお読みください。

施工者様へのお願い

安定器の取り付け、電気工事は電気設備技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
工事後、この説明書は必ずご使用者様にお渡しください。

施工者様及び使用者様への安全上のご注意

⚠ 警告　誤った取扱をしたときに、重症などに結びつく可能性のあるもの。

- 安定器は下記の使用環境、条件では使用しないでください。間違って使用すると感電、火災の原因となります。
  - ・周囲温度が指定温度以上の所
  - ・湿度が85%以上及び水気のはね返る所
  - ・腐食性ガス、可燃性ガス、塩害の生じる所
  - ・振動、衝撃の激しい所
  - ・粉塵の多い所
- 安定器の構造を変えたり、ケースを開けたりしないでください。感電、火災、落下の原因となります。
- “高圧危険”ランプ始動のため、約２～５ｋVの高電圧のパルスが安定器のランプ側に発生しますので、活線作業をしないでください。電撃による感電、墜落等の原因となります。
- ランプ交換や保守点検の際は、必ず電源を切って行ってください。感電の原因となります。
- 万一、煙、異臭など異常を感じたら、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると感電、火災の原因となります。

⚠ 注意　誤って取扱をしたときに、傷害又は物的損害に結びつくもの。

- ● 安定器は、必ず適合するランプ（安定器の銘板に表示）と組合せてご使用ください。ランプの破損､短寿命､安定器の短寿命の原因となります。
- ● 布や紙、断熱材を安定器の上に置いたり、かぶせたりしないでください。温度が高くなり、保護機能が動作したり、火災の原因となります。
- ● 冬季など、長時間使用しない施設では、周辺の湿気により絶縁が低下し、漏電、感電の原因となります。湿気対策として定期的に通電してください。
- ● 安全に使用するため、３～５年に一回は工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら、交換してください。寿命末期(一般に寿命の目安は約10年)には異常発熱、発煙、発火の原因となります。

施工者様への安全上のご注意

⚠ 警告　誤った取扱をしたときに、重症などに結びつく可能性のあるもの。

- 湿気の多い所や水のかかる所には設置しないで下さい。
- 電線の絶縁体に刃物等による傷を付けないようにしてください。絶縁破壊による漏電、感電、火災の原因となります。
- 安定器のランプ側に器具を接続しないままで放置しないでください。確実な絶縁処理をせず未結線のままで電源を入れますと、電線が焼損し火災の原因となります。
- 管灯回路内に中間ジョイントとしてコンセント等の接続器を使用しないでください。絶縁破壊により火災の原因となります。

⚠ 注意　誤って取扱をしたときに、傷害又は物的損害に結びつくもの。

- ● 安定器の取付、配線は施工説明書に従い、結線は安定器の銘板に表示してある接続図通りに確実に行なってください。間違えて取り付け、配線しますと、安定器の落下、焼損又はランプの不点灯、破損等の原因となります。
- 安定器は接地工事が必要です。入力又は出力電圧が300V以下のものは、D種接地工事を、300Vを超え600V以下のものには、C種接地工事を「電気設備技術基準」に準じて施工してください。接地工事をしないと感電の原因となります。

図記号の意味は次のとおりです。

禁止	分解禁止	電源遮断	厳守	アース線接続

商品についてのお問合せ

お問合わせは安定器の銘板に表示してある安定器の形式をご確認の上、施工者、または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

お客様相談窓口

東京支店
〒153-0061　東京都目黒区中目黒1-4-20
TEL.03-3791-2711（代）　FAX.03-5704-7721

大阪支店
〒536-0014　大阪市城東区鴫野西4-6-22
TEL.06-6967-0123（代）　FAX.06-6967-0837

名古屋営業所
〒460-0012　名古屋市中区千代田5-8-9
TEL.052-252-9556（代）　FAX.052-252-9558

福岡営業所
〒812-0013　福岡市博多区博多駅東３丁目13番28号ヴィトリアビル1F
TEL.092-431-7824（代）　FAX.092-431-7845

この説明書は工事終了後、お客さまにお渡しください。

maXRaY マックスレイ株式会社
A Harmony of Light and Space
MX-W

メタルハライド灯用安定器(電子式)施工説明書

製品概要

安定器の種類	35W用	70W用	150W用
型番	OP0739-74	OP0740-74	OP0741-74
仕様	100/200/242V共用　50/60Hz共用		
電圧変動範囲	定格値± 6 %　94V ～ 106V，188V ～ 212V，228V ～ 256V		
使用周囲温度	−10℃～45℃		
管灯回路配線長	2 mまで		
適合ランプ	セラルクス35W、HCI35W、CDM35W セラメタ35W、セラメタプレミアS35W CMH35W	セラルクス70W、CDM70W、セラメタ70W セラメタプレミアS70W、HQI-T(S)70W HCI70W、CMH70W、MP・MT70W	セラルクス150W、CDM150W セラメタ150W、HQI-T(S)150W HCI150W、CMH150W、MP・MT150W

上表の使用条件を守って使用して下さい。間違えると安定器の短寿命等の原因となります。

各部の名称

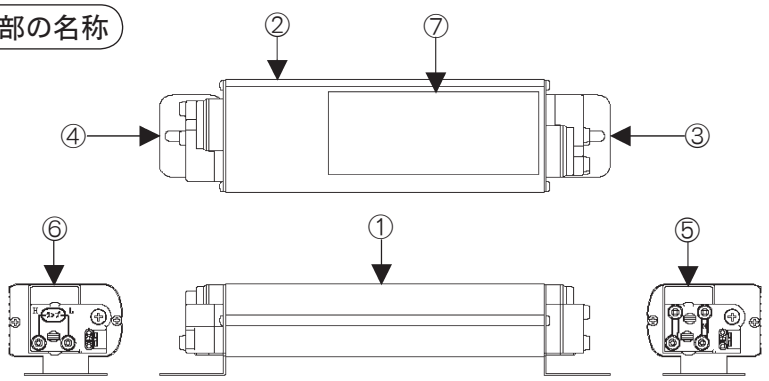
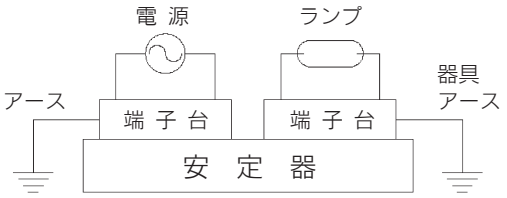


図１（図は一部省略、抽象化してあります。）

① ケース（ボディ）
② フィン（放熱面）
③ 側面板、取付脚（入力側）
④ 側面板、取付脚（出力側）
⑤ 端子台（入力側）
⑥ 端子台（出力側）
⑦ 製品銘板

配線図



安定器の取付

●安定器は水平又は垂直でお使いください。
●取付前に安定器の重量に耐えるよう、取付部の強度を確認してください。
●安定器を 2 台以上並べて設置する場合は、安定器の本体ケースの幅以上離して固定し、通風に注意してください。

安定器の配線

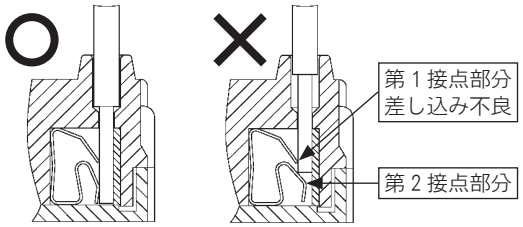
●ランプと安定器間の管灯回路配線長は、パルスの減衰を考慮し、“製品概要”の表の値以内としてください。
この長さを越えますとランプが始動しないことがあります。
●安定器のランプ側端子台と器具間の配線は、600Ｖビニル絶縁電線と同等以上の絶縁性能を持つ導体径1.6または2.0mmの軟銅単線を使用し、本体の速結端子の指定位置に確実に差し込んでください。(被覆のムキしろは、15mm厳守)
接続個所は圧着端子等によって結線後、確実に絶縁処理を行ってください。

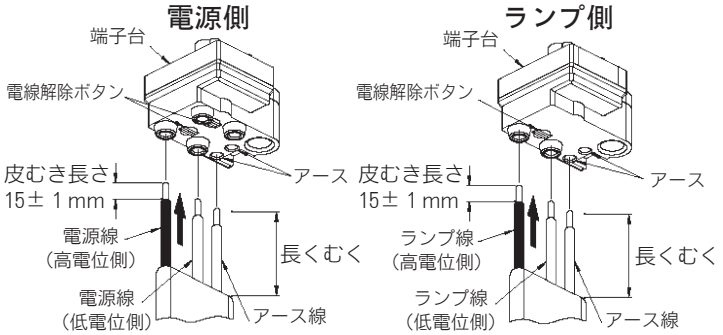
使用上のご注意

●安定器の銘板に表示された電源電圧（変動範囲内)、周波数以外の電源で使用しないでください。
安定器、ランプの短寿命の原因となります。
●ランプが不点の場合、約20分で高圧パルスは自動的に停止します。
パルス停止機能が働いた場合は、一旦電源を切ってから再投入しますと、再び約20分間パルスがランプに印加されます。
●ランプ交換は必ず電源を切ってから行なって下さい。電源を入れたままでランプ交換してもランプは点灯しません。
●落雷等による瞬時停電の場合は、パルス停止機能が働いたまま、復帰しないことがあります。
その場合、電源を一旦切ってから電源を再投入してください。
●電子安定器の場合、旧タイプの漏電ブレーカではトリップする場合があります。
この場合は高周波対応形漏電ブレーカをご使用ください。ご使用する場合には、感度電流の設定値にご注意ください。

⚠警　告（火災のおそれあり）

①端子台挿入穴に適合する太さの電線を使用すること。
（適合電線：φ1.6mm、φ2.0mm単銅線）
②指定の長さに被覆を剥くこと。(ムキシロ：15mm± 1 mm)
③１本ずつ確実に端子台の奥まで（第 2 接点まで）差し込むこと。第 1 接点までの挿入は接触不良。





（注意）第一接点までの挿入感から、さらに押し込まないと第二接点まで完全に差し込んだことになりません。
電線の被覆は、端子台内に 8 mm入ります。被覆部分が十分に入るまで差し込んで下さい。